

る。三輪野江小、関小、北谷小、中曽根小、吉川小については、まだ和式便器が残っているが、3分の2以上は洋式化されている。今後は、様々な施設課題の中での優先度等も検討したうえで、有利な補助等を活用し機会を見ながら整備していきたい。

賛成全員で可決



建設生活常任委員会

◆工事請負契約の締結について（下水道管布設工事（その10））

ボーリング調査を行うにあたり、調査基準はあるか。

ボーリング調査を行うにあたり一律の基準はないが、他地区の事例を参考に構造物などを考慮し、事業の進捗に合わせボーリング調査を実施してきた。

賛成全員で可決

◆工事請負契約変更の締結について（1号調整池（その2））
ボーリング調査により、その結果をどのように活用しているのか。

ボーリング調査の結果は3箇所を平均し、粘性土と砂質土の割合を50%ずつと見込んで設計の参考としているが、この段階では粘性土層に砂が混じっている割合や、砂質土層に粘性土が混じっている割合を判断できない。

工事の変更内容が固まったのはいつか。

全体の土質を確認する必要がある。最近全体の掘削作業が終わり、これまでの土質確認を積み上げた結果をもとに変更内容が確定した。

賛成全員で可決

◆一般会計補正予算（第2号）
飼い犬へのマイクロチップ装着にあたり、飼い犬への影響を心配する声があるが、健康への影響は。

マイクロチップ装着は獣医師または愛玩動物看護師が行うこととされている。安全性については、様々な臨床試験で証明されており、ショック症状等の報告もない。

賛成全員で可決



注目の議案

一般会計補正予算（第2号）

◆平和関連事業

令和4年2月24日に始まったロシア軍によるウクライナ侵攻に伴い、当市議会では3月2日に「ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対する非難決議」を可決しました。

吉川市ではウクライナからの避難を余儀なくされた方々を受け入れる際に必要な費用を支援します。

対象となる経費は、人道的観点から衣食住の確保や生活支援等に必要なもの、次のとおりです。①光熱水費、②建物借上料、③生活支援、④同行・語学支援。



◆畜犬登録事業

県内初！



要件を満たす方に、飼い犬のマイクロチップ装着費用等を補助します。

犬のマイクロチップ装着を後押しすることで各種手続きのオンライン化を推進し、迷い犬が飼い主の元へ戻る時に役立ちます。

補助の対象となる経費はマイクロチップ装着費と指定登録機関への登録手数料です。補助金額は一頭につき5000円（ただし指定登録機関への登録手数料に対する補助額は一律300円とし、5000円を下回る場合は支払った額）です。

この補助制度は県内で初めての実施です。飼育中の犬についての装着は努力義務ですが、愛犬を守り、地域で支えるため、装着を考えてみてはいかがでしょうか。